

浄化槽研究奨励・楠本賞 受賞一覧

| | | 最優秀研究課題 | 優秀研究課題 1 | 優秀研究課題 2 |
|--------|-----|---|--------------------------------------|--|
| 平成8年度 | 課題名 | 「グリストラップの改良についての検討」 | 「群馬県における法定検査結果のデータ解析報告」 | 「浄化槽検査におけるリンなどの簡易測定手法の開発」 |
| | 所属 | 財団法人岐阜県環境管理技術センター | 財団法人群馬県環境検査事業団 | 山形大学工学部物質工学科 |
| | 研究者 | 清水五輪・堀尾 明宏・鷺見康好・青木 堯 | 小林 幸夫・大岩 一夫・井野 利彦 | 阿部 重喜 |
| 平成9年度 | 課題名 | 「原因追求を可能とする判定基準の取り組み」 | 「小型合併処理浄化槽の7条検査結果と不良箇所改善方法の模索について」 | 「膜分離装置を導入した既設単独処理浄化槽の合併処理への改善に関する研究(2)メンテナンスの実務」 |
| | 所属 | 社団法人宮城県生活環境事業協会浄化槽法定検査委員会 | 社団法人岡山県環境検査センター | 東海メンテナンス株式会社 |
| | 研究者 | 吉田 恵也・志子 田淳・手戸 康彦 | 高橋 永治・片岡 義之 | 高橋 登 |
| 平成10年度 | 課題名 | 「維持管理用具の工夫」 | 「リンの簡易分析法の開発」 | 「合併処理浄化槽とバイオフィルター水路を組合せた資源循環型浄化システム」 |
| | 所属 | 社団法人埼玉県浄化槽協会 | 豊橋技術科学大学工学部 | 農林水産省農業研究センター |
| | 研究者 | 山田 胤雄・金田 壮一・関 有希子 | 木曾 祥秋 | 尾崎 保夫 |
| 平成11年度 | 課題名 | 「山岳部における生活排水・し尿処理の現状と対策」 | 「携帯型ゲーム機用意魚群探知機を利用した汚泥界面の測定」 | 「高度処理型小型合併処理浄化槽における定量移送・循環装置等の維持管理について」 |
| | 所属 | 茅野市生活環境部生活環境課 | 社団法人岩手県浄化槽協会・岩手県浄化槽検査センター | 財団法人群馬県浄化槽検査事業団 |
| | 研究者 | 柳澤 土郎 | 稲村 成昭 | 小林 幸夫 |
| 平成12年度 | 課題名 | 「高度処理型合併処理浄化槽の実態調査及び従来型合併処理浄化槽との比較について」 | 「ばっ気時間自動制御装置を組み込んだ膜分離間欠ばっ気活性汚泥方式の検討」 | |
| | 所属 | (社)鹿児島県環境保全協会 検査部 | 西原ネオ工業(株)技術開発部 | |
| | 研究者 | 坂元 修一 | 中村 智明 | |
| 平成13年度 | 課題名 | 「行政と清掃業界との協力による新たな取り組み」 | 「浄化槽汚泥濃縮車とバキューム車の比較検討」 | 「コンパクト型小型合併処理浄化槽における堆積汚泥の移送効果について」 |
| | 所属 | 岐阜県環境整備事業協同組合 | 株式会社 アメニティいわき | 社団法人 福島県浄化槽協会 |
| | 研究者 | 牧野 好晃 | 根本 正 | 大河内 吉二 |
| 平成14年度 | 課題名 | 「ファジィ機能診断を活用した合併処理浄化槽での新たな維持管理方式の試み」 | 「S市生活排水処理計画の見直しによる事業費の比較検討」 | 「掛川市における浄化槽汚泥の対策事例」 |
| | 所属 | 静岡県立大学環境科学研究所 | 財団法人岐阜県環境管理技術センター | |
| | 研究者 | 岩堀 恵祐 | 尾畑 昌和 | 掛川市経済建設部 |
| 平成15年度 | 課題名 | 「コンビニエンスストアに設置された浄化槽の放流水質の実態について」 | 「山岳トイレにおけるし尿処理システムに関する検討」 | |
| | 所属 | (財)福岡県浄化槽協会 | (株)オリエント・エコロジー | |
| | 研究者 | 末永正秀 | 埜村 昌司 | |
| 平成16年度 | 課題名 | 「既設中規模浄化槽における窒素・りん除去に向けた改修方法の検討」 | 「浄化槽を有効利用した町村下水道整備手法の研究 ―三春町を例にして―」 | 「家庭用浄化槽水質管理システム」 |
| | 所属 | 大阪府立公衆衛生研究所 | 福島県三春町企業局 | (財)山形県理化学分析センター |
| | 研究者 | 奥村早代子 | 佐藤禎一 | 遠藤敏弘 |
| 平成17年度 | 課題名 | 「GPS携帯を利用した検査データ処理システム」 | 「法定検査機関による市町村整備推進事業採択と推進への貢献」 | 「腸球菌を新たな指標とした小型合併処理浄化槽での糞便汚染評価手法の提案」 |
| | 所属 | (社)徳島県環境技術センター | (財)鹿児島県環境検査センター | 静岡県立大学環境科学研究所 |
| | 研究者 | 柰保恭章 | 右田幸一 | 宮田 直幸 |

浄化槽研究奨励・楠本賞 受賞一覧

| | | 最優秀研究課題 | 優秀研究課題 1 | 優秀研究課題 2 |
|--------|-----|---------------------------------|--|-----------------------------------|
| 平成18年度 | 課題名 | 「PDAを活用した新11条検査結果書自動作成システムについて」 | 「生分解性プラスチックを水素供与体としたとした脱窒実験」 | 「九州における小型合併処理浄化槽の排出汚濁負荷量原単位」 |
| | 所属 | (社)岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター | (社)熊本県浄化槽協会 | (財)鹿児島県環境検査センター |
| | 研究者 | 稲村成昭 | 野口憲行 | 前田美樹朗 |
| 平成19年度 | 課題名 | 「指定検査機関を活用した保守点検指導業務の成果と今後の課題」 | 「圧力検出による小型浄化槽異常警報装置の開発」 | |
| | 所属 | (社)宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター | 株式会社 シンワ | |
| | 研究者 | 佐々木 敦 | 高田勝実 | |
| 平成20年度 | 課題名 | | 「浄化槽法定検査事業における改善への取り組み」 | 「小型合併処理浄化槽における温室効果ガスとしてのメタンの発生状況」 |
| | 所属 | | 財団法人高知県環境検査センター | 社団法人岩手県浄化槽協会 岩手浄化槽検査センター |
| | 研究者 | | 松田利也、西森文和、山中誠也 | 稲村 成昭 |
| 平成21年度 | 課題名 | | 「浄化槽放流水BOD試料のサンプリング精度と効率に関する研究」 | 「低pH条件における硝化・脱窒特性」 |
| | 所属 | | 社団法人埼玉県環境検査研究協会 | 豊橋技術科学大学 エコロジー工学系 |
| | 研究者 | | 滝口 孝 | 神本 祐樹 |
| 平成22年度 | 課題名 | | 「検査業務効率化のためのシステムについて」 | 「浄化槽の一次処理装置におけるスカムの有無による性能の相違」 |
| | 所属 | | 公益財団法人鹿児島県環境検査センター | 公益社団法人愛媛県浄化槽協会 |
| | 研究者 | | 牧 浩一 | 藤井 隆教 |
| 平成23年度 | 課題名 | 「DPD法による残留塩素測定時の異常発色についての検討」 | 「二次検査導入による水質改善について」 | 「補修事例からみた残存汚泥に起因する一次処理装置の破損について」 |
| | 所属 | 財団法人群馬県環境検査事業団 | 社団法人岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター | 社団法人福島県浄化槽協会 浄化槽検査委員会 |
| | 研究者 | 中村 亜美 | 伊藤 秀樹 | 棚木 康仁 |
| 平成24年度 | 課題名 | | 「建築用途別中型浄化槽の処理性能について」 | 「超音波による点検口から測る流入汚水量の測定装置の開発について」 |
| | 所属 | | 公益社団法人岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター | 公益社団法人岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター |
| | 研究者 | | 伊藤 秀樹 | 国生 紀 |
| 平成25年度 | 課題名 | 「福島県内における東日本大震災に伴う被災浄化槽の状況と補修」 | 「実稼働浄化槽の総括酸素移動容量係数（酸素供給速度）及び酸素消費速度の測定方法の考案と水質悪化浄化槽の原因究明への利用」 | 浄化槽汚泥濃縮車の効率的な運用」 |
| | 所属 | 公益社団法人福島県浄化槽協会 | 公益財団法人鹿児島県環境検査センター | 株式会社小林衛生公社 |
| | 研究者 | 棚木 康仁 | 江原 賢一郎 | 半田 英徳 |